

2023 年度 大学行政管理学会 研究会・研究グループ活動 報告書

研究会等名称 (設置地区)	教育マネジメント研究会
活動目的	2006 年 7 月の発足以来、学生の「多様化」に対応した「教育力の強化」、大学の教育体系をマネジメントする普遍的手法の開発、を課題としてきた。アカデミック・アドミニストレーターとしての実践的・理論的研究を展開し、学生の主体的な学びを促進するための実践のなかで、教育とマネジメントを関連づけた理論と実践の架橋、あるいはこれらを往来する研究を通して、現場の課題に迫ることを目指し、活動を行っている。
参加資格・条件	「教育マネジメント」分野での経験や見識のある方、当該分野に関心をもっておられる方であれば、どなたでも参加可能です。サブリーダーを置き、テーマや地域別に意見交換等を行いながら、研究会全体での動きを活発にしていきたいと考えています。ご興味のある方はリーダーまでお気軽にご連絡ください。
活動状況 ①開催ペース (毎月 1 回、第何曜日など) ②主たる開催場所 ③主な活動経過 ④現在の活動状況・研究テーマ等	<p>① 開催ペース 年間 2 回程度の公開研究会の開催を検討している。</p> <p>② 主たる開催場所 コロナ禍からオンラインでの実施を主としている。 コロナ以前は、関西、中部の研究会メンバーの所属大学を中心に開催していた。</p> <p>③ 主な研究活動 研究会では、これまで「大学教育の革新とマネジメント」、「高等教育研究センターの役割」「主体的な学び(ディープ・アクティブラーニング等)」「ラーニング・ブリッジ」「教育・学習支援に求められる専門性や専門職の可能性」などについて、外部講師などによる基調講演・事例報告をもとに、参加者間によるグループワークを通して、メンバーによる課題等の認識共有、ならびに取組事例等についての討議・意見交換を行うことにより、会員間での課題意識や取組事例を共有する場を設けてきた。 2021 年度にはさらに研究会メンバーが増え、④記載の研究会の企画、開催、また、IR や大学評価をテーマに取り組むチームも研究会内に設置をして活動を広げている。</p> <p>④ 現在の活動状況・テーマ等 「SD の設計・評価の在り方と高度化について」(2023 年 7 月 9 日@オンライン) 「教学マネジメントの理解浸透に係る有効な施策とは」開催のご案内(2022 年 12 月 3 日@オンライン) 実効性ある FD・SD を組織で実施するには」開催のご案内(2023 年 7 月 23 日@オンライン) 学長による教育マネジメント～エンロールメントマネジメントを視座に～(2023 年 7 月 2 日@オンライン)</p>